

おばあちゃんの家のおねこ

四年 縣 侑璃花

わたしのおばあちゃんちでかってるねこの名前は、「くろ」という男の子のねこです。くろは、一年前はのらねこでした。そこから数か月たって、おばあちゃんがくろを、かいはじめました。

くろがのらねこだった時は、庭やげんかんに、よくねころがっていました。よくご飯をあげたり、おやつにチュールをあげたりしていました。「はやくくろを家の中でかっつけてくれないかな。」心の中で思っていました。なぜかという、家の中にねこの遊ぶ、おもちゃがあるから、くろといっしょにはやく遊びたかったからです。

くろが、外にいる時はまだけいかいされていたけど、今はけいかいされなくなりました。くつついても、もうにげられません。

くろが、おばあちゃんの家でくらすようになってからは、いそがしいとき以外、土日のどっちかでおばあちゃんの家におとうさん、お姉ちゃんと、わたしで行くようになりました。たまにお兄ちゃんもいっしょに遊びに行きます。

家の中では、ねこようのおもちゃでいっしょに遊ぶけれど、くろは、おもちゃで遊ぶ時こうふんして、たまに一回転回るときがあります。ねずみのおもちゃをあげると、ぜったい十五分いないにおもちゃをこわされます。たまにくろがない時があつて、物やお米や、トイレトペーパーがある部屋にかかれています。さがすのもおもしろいです。

おばあちゃんの家にはもう一ぴきねこがいて、その名前は、「はな」といいます。女の子のねこです。くろと、はなちゃんに、ご飯をあげる時、くろは食べるのがとても速いけどはなちゃんは、食べるのがとてもおそいからよくくろがはなちゃんのご飯を食べようとするので、おばあちゃんや、わたしがよくくろをだっこしてはなちゃんから遠いところにつれていきます。くろをだっこしたり、いっしょに遊んだりしたら、かならず服や足がねこの毛だらけになるけれど、とても楽しいです。

わたしは、くろとはなちゃんのせわをしようらいは動物園のししく員やペットショップの店員になりたいと思うようになりました。理由は、わたしは動物がかわいくて好きだからです。うさぎやペンギンなど、もっといろいろな動物となかよくなりたいです。